

<2023年2月の屋上庭園>

立春が過ぎても寒い日が続きます。

まだ朝の気温は氷点下くらい、冷たい空気が顔をなでてゆき、よく晴れた太陽の日差しがうっすらと霜の降りた屋上庭園を輝かせます。寒さで澄んだ空気、澄んだ青空、少しだけ空に近い屋上庭園。

自然が春の匂いをプンプンさせて、「もうすぐ春だよ。」と教えてくれます。こんな朝は私の胸の高鳴りを押さえのが大変です。

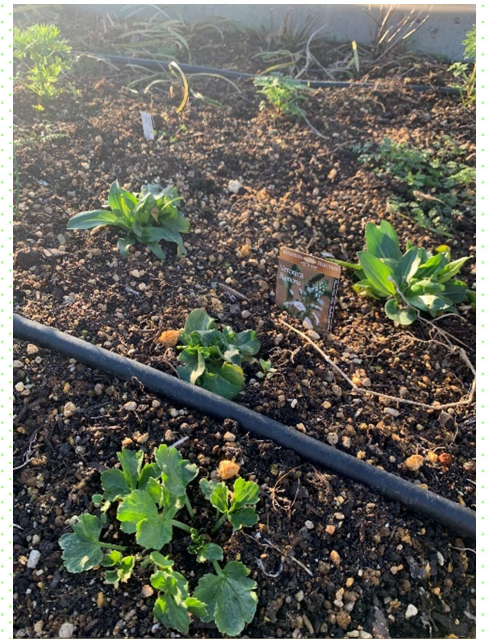
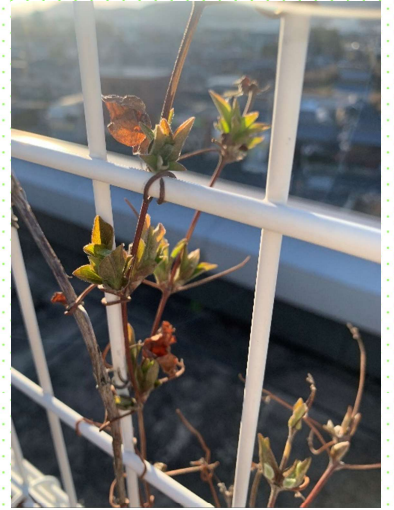
ふふっ。私の一番大好きな季節、芽吹きが始まりだからです。

今まで休眠して、栄養を蓄えた子達が春の訪れを感じ取り、

「待ってました！」とばかり元気になりだします。

バラや樹木の新芽がぷっくりと膨らみ、花達も元気に芽吹き新しい葉を転回させていきます。

屋上庭園にいと、そんな自然界の神秘と力強さを感じ、ワクワクが爆発しそうになってしまうのです。さあ、春は本当にもう目の前です。



そんなことを書きながら、でもやっぱり花の美しさにもうっとりです。

